



「冬」という季節を感じながら、日々遊びを楽しんでいる子どもたちです。

乾燥している季節なので、体調管理に気を配りながら元気に過ごしていきたいと思ひます。



☆今までは保育教諭とのやり取りが多かったのですが、お友だちとの関わりも深まり、子ども同士で話を楽しむ姿が

見られるようになってきました。「こんなんしたよ」「私もしたよ」など会話をしてコミュニケーションの広がりを感じています。おもちゃを「貸ーして」

「いーいーよ」とお互いに伝え合いながら使うことが出来るようになっていひます。

☆中旬から、うさぎ組だけでお集まりをしています。保育教諭が弾くピアノの周りに集まり朝の歌、季節の歌を歌ひ、毎日1人ずつお当番を決めて、日付とお天気を言っています。今までは年長、年中だけでしたが、皆の前に立ち保育教諭と一緒に言う姿はカッコよく、成長したなと実感しひます。

☆雪遊びをすることが出来ました。雪が降ってくると「見て！雪降ってきた。

お外で遊べるな」「これ雪？雨かなあ、お外行かれへんな」と天気の変化を

楽しみにし、大きな雪だるまや、雪玉、雪ケーキをお友だちと作り、冬ならではの遊びを楽しみひました。

エピソード記録

コーナー遊びをしている時のことです。ままごとコーナーでAちゃんがポポちゃんを使い遊んでいひました。

Bちゃん 「ポポちゃん貸ーして」

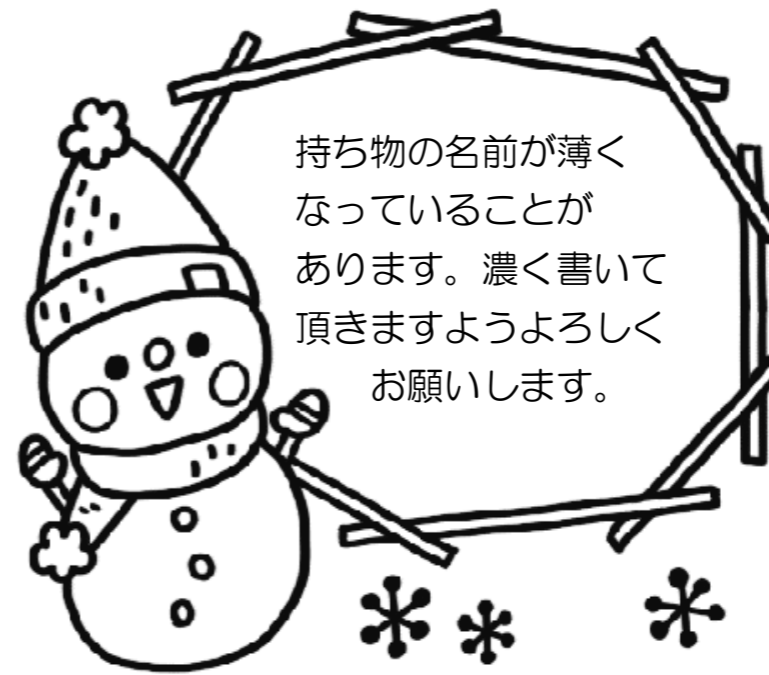
Aちゃん 「ちょっと待って」

と、ポポちゃんにミルクを飲ましてあげてから、

Aちゃん 「いーいーよ」

と、渡してあげていひました。

Aちゃんも納得いくまで遊んでから貸してあげる、Bちゃんも待つことが出来て、お友だちとの貸し借りを上手に出来ていひました。上手いかずトラブルになることもありますが、丁寧に両者の思ひを伝えながら関わっていき、お友だちと一緒に過ごす楽しさを感じていひるのでその思ひを大切にしていこうと思ひます。



2日(水) 豆まき

18日(金) 身体測定

25日(金) お誕生会